

# CONTENTS

## くらしの中に総務省

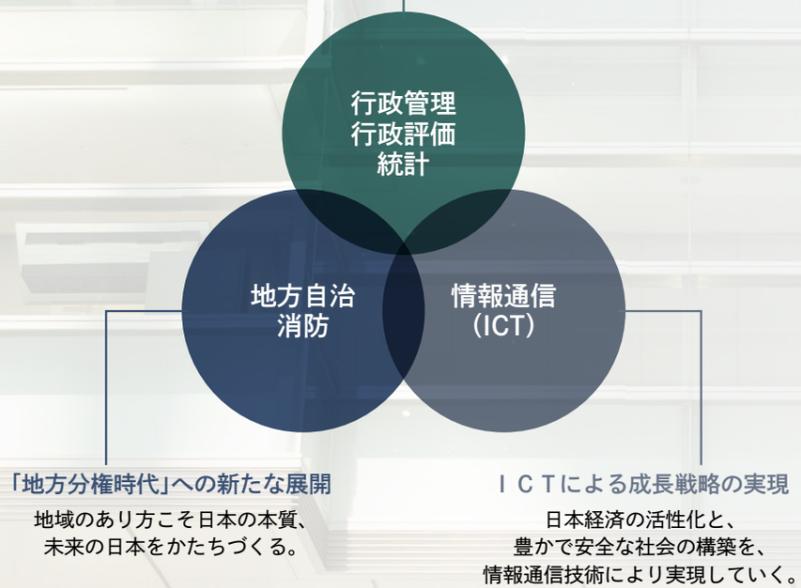
総務省は、日本全国にわたる基本的な仕組みから、国民の経済・社会活動に関わる諸制度を担う、国家の根本を支えている省庁です。

その所掌範囲は、国の基本的な行政制度の管理・運営、地方自治(地方分権改革・地域活性化)や消防・救急行政、情報通信技術(ICT)を活用した成長戦略の実現と、多岐にわたっています。

少子・高齢化の進展、地域間格差の拡大、国際競争力の強化など、我が国は多くの課題に直面しています。

今後も私たちは、「総て」を「務める」省庁として、総合性を生かしながら、我が国の行政を担っていきます。

国家行政のマネジメントとその改革  
 国家行政をマネジメントする機関にしか、実現できない改革がある。



### 幹部職員インタビュー

- P03-P04 ■ 自分の仕事に誇りを持てる職場  
北陸総合通信局長 蒲生 孝
- P05-P06 ■ エビデンスに基づく意思決定が行われる社会のために  
統計局統計調査部国勢統計課調査官 永井 恵子
- P07-P08 ■ 意志あるところに道は開ける  
自治行政局公務員部福利課数理官 春原 善幸
- P09 入省からのキャリアパス
- P10 研修制度

### 先輩からのメッセージ(放送・情報通信・郵政行政)

- P11 ■ デジタルインフラを巡る世界のうねり……………亀海 英之介
- P12 ■ ICTの切り口で、地域への貢献を。……………安齋 佐和
- P13 ■ 今を見つめ、未来を創る……………五味 佑介
- P14 ■ 見えないモノをカタチにする仕事……………鈴木 勝裕

### 先輩からのメッセージ(行政制度の管理運営)

- P15 ■ 行政の現場をみつめ、世の中の役に立つ……………田原 真人
- P16 ■ 社会の役に立つ仕事を……………佐藤 理
- P17 ■ より良い行政の実現に向けて……………原 梨花
- P18 ■ 継続する力ー過去に学ぶ今の姿ー……………安武 誠

### 先輩からのメッセージ(地方自治行政)

- P19 ■ 私たちの代表を決める……………河野 祐二
- P20 ■ 人脈や経験を武器に、よりよい地方を描く……………齋野 映輔
- P21 ■ 社会をかたち創る「税」……………中川 裕敬
- P22 ■ 災害に備える……………早勢 浩希

### P23若手職員対談

- 「若手でも意見を発信できる風通しのよい環境がモチベーションに繋がっています。」
- 行政評価局評価監視官(法務、外務、経済産業担当)室……………野尻 真帆
  - 統計局統計調査部国勢統計課指導係……………渡邊 空
  - 自治行政局地域政策課……………宮崎 泰生
  - 情報流通行政局郵政行政部貯金保険課……………田中 空

### 若手職員の1日、1カ月、1年

- P26 ■ 先輩の1日 放送制度の在り方を考える1日……………横山 洋侃
- 先輩の1カ月 地方税制度の一端を担う1ヶ月……………若山 優希
- 先輩の1年 社会生活基本調査実施に向けた1年……………渋谷 恵利花

### 先輩からのメッセージ(地方自治体・出向・海外)

- P27 ■ 人々のくらしと行政をつなぐ……………加藤 鞠花
- 地域におけるICT利活用の推進……………新井 篤史
- P28 ■ 福島県南相馬市のチャレンジにご注目ください!!……………常木 孝浩
- P29 ■ 総務省というところ……………西川 謙太
- 地域の実情を知る……………大林 崇人
- P30 ■ 地方で経験と想いを育む……………石井 沙織
- 国から地方を、地方から国を考える……………渡邊 千晴
- P31 ■ 未来の行政のカタチを作る……………藤田 浩輔
- 得意が活かせる場所……………鶴島 元樹
- P32 ■ 3度目の出向で感じること……………定光 貴史
- 災害大国ニッポンに向き合う……………矢澤 秀訓
- P33 ■ ニューヨークの国連本部から……………新垣 真輝
- アメリカで日本の地域を想う……………柿本 克俊
- P34 ■ 海外で日本を考える……………小林 信一
- デジタルハブを目指すチリにて……………奥石 美和
- P35 ■ 多様な経験を通じて得られるもの……………笠井 英和
- P36 ■ フランスで振り返る7年間……………小嶋 麻友

### ワークライフバランス

- P37 総務省におけるワークライフバランスの推進
- P38 産休・育休を経たキャリアプラン  
■ 柔軟な働き方で仕事と子育てを両立する……………古屋 翔子

### P39 採用案内

### P40 採用チームからのメッセージ

P41-P42 総務省の組織、連絡先